

資料編

図 1



図 2



図 3

.htpasswd ファイルに記述されている全てのユーザーを許可することを示しています。つまり、IDとパスワードの照合が valid であれば（正しければ）、誰でもそのディレクトリへとアクセスすることが可能であることを示します。ユーザーの指定には他にグループ単位であれば、Requireディレクティブに続いて `group` と記述し、ユーザー単位であれば `user` と記述します。

.htpasswd ファイルについて

Basic認証の設定は名簿（.htpasswd）に書かれたユーザーのみアクセスを許可してくださいという処理を行います。この際に名簿である .htpasswd ファイルが他人に見られては困るので、パスワード部分を暗号化しておくが良いでしょう。ユーザーの名簿にあたる .htpasswd は ID（ユーザー名）とパスワード部分をコロン（:）で区切って記述します。パスワードの暗号化については、こちらに暗号化用スクリプトを用意したので、ID部分にアクセスを許可したいユーザー名を、PASS部分にパスワードを入力してご利用ください。

ID: PASS:

たとえば、ID（ユーザー名）:kani さんに対して、hasami というパスワードを暗号化した場合、.htpasswd ファイルには

```
Example  
kani:WvEEJrG7FjXjo
```

と書いて、.htaccess で指定している場所（ディレクトリ）にアップロードしてください。[Basic認証のサンプル](#)（ID:kani , PASS:hasami）

また、この.htpasswd はいくら暗号化させていても悪意のある人に見られてしまうと、解読されることが起こりえるかもしれません。そこで、このファイルを隠すようにしておくことより安全です。最も安心なのは、ウェブサーバーのドキュメントツリー（~/public_html/）直下に置かないことです。他に .htaccess を使って隠す方法には、Filesディレクティブで指定されているファイル名だけに、Filesディレクティブの中で定義されている他のディレクティブを適用させることができるようにして、.htpasswd のファイルへのアクセスを拒否する記述をおこなったり、AddHandlerディレクティブで

図 4

ツオンカパ中観思想の 基礎的研究

図 5

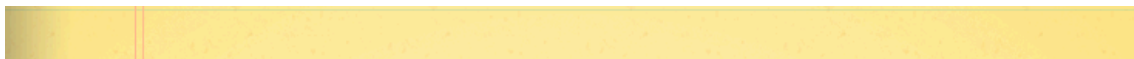


図 6

ツォンカパ中観思想の Top 基礎的研究

[[トップ](#)] [[編集](#) | [凍結](#) | [差分](#) | [バックアップ](#) | [添付](#) | [リロード](#)] [[新規](#) | [一覧](#) | [単語検索](#) | [最終更新](#) | [ヘルプ](#)]

計画
テキスト
to do
Time Tracker
掲示板
ファイル置き場

ホーム ⁺

検索:

最新の10件 -----

2012-01-11
Top
掲示板

2012-01-10
RecentDeleted
InterWikiName
MenuBar

2011-12-12
Time Tracker

2011-12-07
ファイル置き場
to do
計画
テキスト

添付ファイル:  [tsongkhapa.png](#) [詳細]

              **RSS**

Last-modified: 2012-01-11 (水) 13:21:36 (0m)

Link: [掲示板\(9m\)](#) [ファイル置き場\(34d\)](#) [to do\(34d\)](#)

Site admin: [shibata](#)

PukiWiki 1.4.7 Copyright © 2001-2006 PukiWiki Developers Team. License is GPL.
Based on "PukiWiki" 1.3 by [yu-jl](#). Powered by PHP 5.3.1. HTML convert time: 0.022 sec.

図 7



図 8

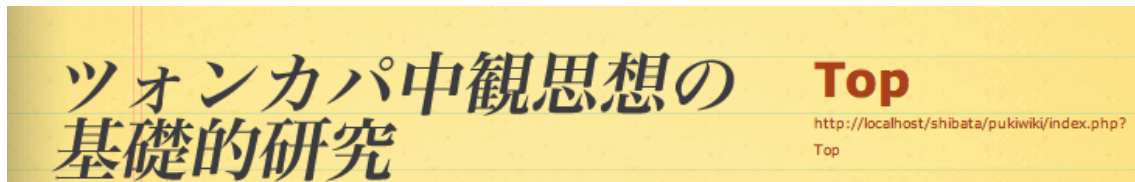


図 9

